

別紙 1

経費計上の考え方

- 計上できる経費は、事業実施に必要な経費です。(下表一例)
- 消費税(10%)を見込んで計上してください。

	項目	説明	具体例
1	役務費	保全地の維持管理に要する経費	樹木の伐採費や設備の修繕費等
2	消耗品費	保全管理に要する消耗品費	鎌、鋸、チェーンソー 等
3	保険料	損害の補てんを目的とする各種保険の保険料	保全地損害賠償保険料 火災保険料 ボランティア保険料 等
4	使用賃借料	施設、物品又は権利の使用に対して支払う経費	当該委託に係る執務室使用料 研修会場費 保全管理で使用する機器のリース料 等
5	通信運搬費	事業実施に要する通信費 等	郵送料、通信料、振込手数料等
6	燃料費	保全管理に使用する機器の燃料費	ガソリン代 等
7	人件費	管理責任者として保全管理を総括する職員の人件費	契約事務 危機管理対応 市町や関係者等との調整 等
8	旅費	項目7の職員が事業実施に要する交通費	保全地への出張旅費 その他事業実施に伴う関係者との調整に要する旅費 等
9	報償費	講演会、講習会、研修会等の謝礼金 等	ボランティアスタッフの養成に係る研修会等の講師料 等